



9月環境活動報告書



コンビニ、自動販売機ですぐ手に入るペットボトル。しかし、捨てる時は分別する手間がかかります。きちんと分別する事によって何が変わるのか調べてみました。

1.PETボトル繰り返し再生でCO2削減

全国清涼飲料連合会はボトルtoボトル（使用済みPETを何度もPETに循環させるリサイクル法）比率を2019年の12.5%から2030年までに50%へ高めていくことを宣言しました。繰り返し使われる再生PETは、新たに化石由来資源を使ってつくられるバージンPETと比べて56～63%のCO2削減が期待されています。

2.分別の必要性

ボトルtoボトルは綺麗なボトルを回収することが重要です。それは透明度が高い安全なペットボトルへ何回も再生させるためです。PETボトルの包装フィルムやキャップが付いていたり、中身の飲料が残ったままで汚れていると、そのままリサイクルができずボトルtoボトルへの歩留まりが悪くなりリサイクル率を下げる要因になります。また再生工場に取り除く作業には大きな手間と経費がかかります。



リサイクル工場では手作業でひとつずつ取り除いています！

キャップもPETにできないの？

PETは固い材質、キャップは柔らかい材質のPPやPEを使用しています。ボトルとキャップ両方に固い素材を使用すると気密性に問題が生じたり、スムーズに開け閉めが出来なくなってしまうのでキャップはPETにできません。

3.楽しくお得にCO2削減



イトーヨーカドーやヨークマートの一部店舗では、設置してあるPET自動回収機にnanacoカードをタッチしてリサイクルするとリサイクルポイントがたまり、nanacoポイントと交換できます。

近所の自動回収機でリサイクルしてきました。PETボトル8本で所要時間1分です！

2021年9月の環境活動実績

	内容	目標	当月実績	達成度合	判定	特記事項
節電大臣	前年平均値維持	1,735 kwh/月	1,456 kwh	119.1%	達成	
節水大臣	2021年1-3月実績平均-5%	4.181 m ³ /月	3.187 m ³	131.2%	達成	
ごみ処理大臣	ゴミ総排出量削減	52.50 Kg/月	33.19 Kg	158.2%	達成	
グリーン購入大臣	グリーン購入品推進	90 %/月	100.0 %	111.1%	達成	
製品サービス大臣	省エネ省資源化の提案	2 件/月	3 件	-	達成	